

# 令和7年度第1回山城地方学力向上対策会議を開催しました！

令和7年度第1回山城地方学力向上対策会議を開催し、「組織体制・活動方針・年間計画等の確認」、「諸事業の運営方法の検討」等を行いました。

- 1 日 時 令和7年5月19日(月)午後3時から同4時 40 分まで
- 2 場 所 京都府田辺総合庁舎 講堂
- 3 出 席 者 山城地方学力向上対策会議員 24 名
- 4 概 要



本会議の組織体制、活動方針、年間計画、具体的な事業の運営方法について検討・協議・確認

## 共有したこと

- ◇本会議は、京都府教育委員会の「各教育局別学力向上対策会議実施要項」に基づき開催する。
- ◇管内4ブロック小・中校長会、各市町（広域連合）教育委員会を代表する委員及び山城教育局で構成する。
- ◇本年度の役員については、会長は相楽ブロック、副会長は宇治ブロック（小学校）、城久ブロック（中学校）の学校長が担当する。（会議にて承認）
- ◇「やましろ授業スタンダード」等を活用し、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を推進することで、豊かな学びを実現し、確かな学力を身につけた児童生徒の育成を目指す。
- ◇会議を年間5回開催する。目的を達成するための具体的な方策について交流・協議し、その内容について山城教育局ホームページ等を通じて発信する。
- ◇令和5年度リーフレットとして配布した「やましろ授業スタンダード」（改訂版）については、新たに「ブックレット版」「データ版」を4月に通知した。HPに掲載している説明動画と併せて引き続き管内の教職員へ趣旨や内容を周知・広報し、活用につなげる。
- ◇「『主体的・対話的で深い学び』の視点からの授業づくり」をテーマに「山城地方教育実践フォーラム」を開催する。令和7年11月14日（金）に城陽市立久津川小学校・城陽市立城陽中学校を会場に公開授業及び全体会、ワークショップを行う。
- ◇「山城地方学力向上を目指す教育実践交流会」を令和8年2月6日（金）に開催する。実践事例集掲載校の実践発表及び「やましろ授業スタンダード」（改訂版）等を活用した授業をもとにした交流協議を行う。
- ◇管内の優れた実践の普及のため、各市町（広域連合）教育委員会から推薦された確かな学力を育成する実践、組織的な授業改善におけた実践を掲載した「学力向上を目指す実践事例集第34集」を発行する。



## 今後、協議すること

- ◇「山城地方教育実践フォーラム」「山城地方学力向上を目指す教育実践交流会」の運営方法や内容について
- ◇「やましろ授業スタンダード」（改訂版）等を活用した「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の現状と課題について交流、課題解決に向けた方策について
- ◇「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」の実施状況・分析方法について
- ◇「全国学力・学習状況調査（小6・中3）」「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」の結果・分析とそれに基づく授業改善の方向性について
- ◇「学力向上を目指す実践交流会」の実施内容について

# 山城地方学力向上対策会議 とは

## 山城地方学力向上対策会議のビジョン

令和7年度 学校教育の重点

### 【推進方策1】

- 豊かな学びの創造と  
確かな学力の育成
- (1)基礎・基本の確実な定着
  - (2)活用力・対応力の育成
  - (3)学ぶことの意義や楽しさを感じられる多様な学び
  - (4)京都と日本を知り、世界に通用するグローバル人材の育成

**不易**  
教育基本法の理念・目的・目標の実現

**流行**  
社会や時代の変化への対応

VUCA(変動性・不確実性・複雑性・曖昧性)  
国際情勢の不安定化、少子化・高齢化  
人口減少・グローバル化・AI  
共生社会 etc.

将来の予測が困難な時代において、未来に向けて自らが社会の創り手となり、課題解決などを通じて、持続可能な社会を維持・発展させていく社会の創り手の育成

文部科学省  
「新たな教育振興基本計画  
(令和5年度～9年度)」より

めまぐるしく変化していく社会において、変化を前向きにとらえて主体的に行動し、よりよい社会と幸福な人生を創りだせる人

主体的に学び考える力    新たな価値を生み出す力    多様な人とつながる力

自己肯定感    包み込まれているという感覚

京都府教育委員会  
「第2期 教育振興プラン」より

**確かな学力** を身に付け、豊かな人間性と健やかな身体を持ち、地域に誇りを持つ子どもの育成

山城教育局  
「山城の教育」より

確かな実態分析から、課題を明らかにし、共有化の中で効果的な手立てを考察する  
管内の具体的な実践をベースに研修を行い、教員の意識を高め、授業力・実践力の向上を目指す

### 組織的な授業改善

## 山城地方学力向上対策会議

学校・校長会 × 教育委員会 × 山城教育局 の 連携・協働・創造

「主体的・対話的で深い学び」の視点からの  
組織的な授業改善 を推進することで

山城管内児童生徒 の「確かな学力」、「豊かな学び」を実現する



### Why?

### What?



### When?

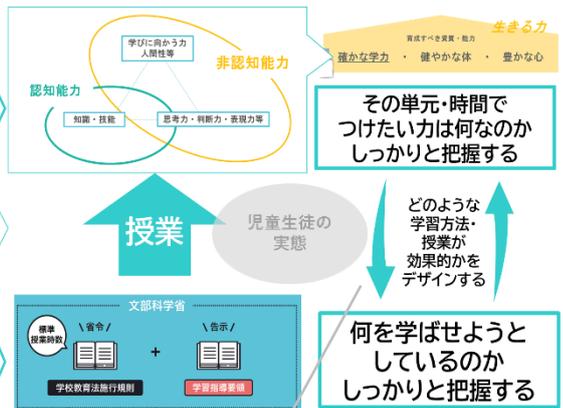
- 第1回 5/19
  - 組織体制・年間計画
  - やましろ授業スタンダードの改訂について
  - 教育実践フォーラム、実践事例集(第34集)、教育実践交流会について
- 第2回 6/26
  - 各市町(連合)教育委員会・各校の取組の交流
  - 実践事例集(第34集)の掲載校の選定、発行形式について
  - 「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」の実態状況
- 第3回 10月下旬
  - 令和7年度全国学力・学習状況調査結果、京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～の分析、活用について
  - 教育実践フォーラムの運営について
  - 教育実践交流会の内容について
- 第4回 11/14
  - 山城地方教育実践フォーラムの運営
- 第5回 2/6
  - 令和7年度のまとめ及び令和8年度の方向性について
  - 学力向上を目指す教育実践交流会の運営について

### How to ?

何ができる  
ようになるか

どのように  
学ぶか

何を  
学ぶか



自ら学びをマネジメントする力をはぐむ!

やましろ授業スタンダード をベースとして

### 授業改善3つの視点

学習指導と生徒指導の一体化

主体的な学びとなる単元構想・授業づくり

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実